

浜松教育研究会 美術科研究部令和7年度 第3回研修会

1 日時 令和7年10月29日（水）

2 会場 浜松市北浜中学校 美術室

3 次第 司会 鈴木 麻里菜（北浜東部中）

（1）開会の言葉

（2）顧問校長あいさつ

田中 健之 校長（江西中）

（3）実践発表

小池 匡徳（北浜中）

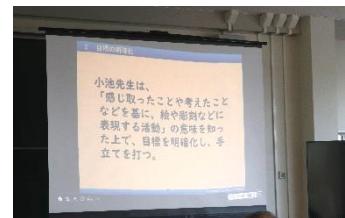
「私の手～工夫して自分の思いを表現する～」の授業実践を参観した。実践発表では小池先生が、授業で生徒が学習する三つの表現技法や、実技指導上の注意について説明した。また、生徒が表現方法を意図に応じて選択できるという本時の授業の工夫を知り、個別最適な学びについての理解を深めることができた。



（4）講評

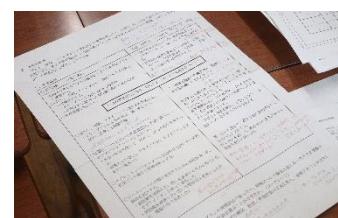
浜松市教育センター指導主事 芹澤 俊一氏

小池先生の授業についての講評を聞き、授業における目標を明確化することの重要性や、美術の造形的な見方をする「木を見る視点」と、全体のイメージや造形的な特徴で捉える「森を見る視点」



（5）実践発表についてのグループ協議・発表

小池先生の授業を参観して、見通しをもてる工夫、学習を調整できる機会の創出、多様な学びを支える環境づくり、伴走者としての支援の4つの視点で話し合った。本時の授業の中で見られた実物を用いた教師の支援やICTを活用した振り返り、対話を通じて行う支援について、成果と課題についてグループで交わした意見を発表した。



（6）連絡事項

（7）閉会の言葉